



2024年8月7日

各位

上場会社名 株式会社エフオン  
代表者名 代表取締役 島崎知格  
(コード番号：9514 東証スタンダード)  
問合せ先 常務取締役 小池久士  
(TEL：03-4500-6450)

### 2024年6月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年2月14日に公表いたしました2024年6月期（2023年7月1日～2024年6月30日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### ●業績予想の修正について

2024年6月期 通期連結業績予想の修正（2023年7月1日～2024年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,000	1,200	900	630	29.36
今回発表予想 (B)	17,473	600	346	281	13.14
増減額 (B-A)	△527	△600	△554	△349	
増減率 (%)	△2.9	△50.0	△61.56	△55.40	
(ご参考) 前期実績 (2023年6月期)	16,949	1,397	1,286	824	38.36

#### 修正の理由

当連結会計年度の連結売上高については、省エネルギー支援サービス事業において当初想定した新規受注案件が工事部材の値上りや人員確保の困難等により延期となったものの、電力小売事業において日本卸電力取引所の市場価格に連動した契約形態の浸透もあり一定の契約獲得が達成できたこと。また、グリーンエネルギー事業においては木質バイオマス発電事業の電力売上高が各発電所の想定値からは乖離したものの、全体としてほぼ計画通りとなりました。一方、山林事業の原木販売に関してはグループ内発電所の燃料用に供給をシフトし外部販売の計画値を下回り、全体として計画値に対しやや未達の結果となりました。

連結営業利益、連結経常利益については、グリーンエネルギー事業の木質バイオマス発電事業の燃料チップ調達において流通する原木の含有水分量が高止まりしていることに加え調達単価の上昇から燃料消費量及び調達価格が想定値を大幅に超過し利益を減らすこととなりました。このほかに、各発電所のメンテナンス費用及び灰処理費用、山林事業の施業外部委託や各発電所に燃料供給する際の荷役、運賃に係る費用が想定値を超過しております。

親会社株主に帰属する当期純利益については、経常利益の減少が未達の主因であります。  
このため「2024年6月期通期連結業績予想」を上記の通り修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上